

- (1) 新年あいさつ
- (2) 福岡県本部
春闘討論集会
- (3) 食糧
もってかんね市
- (4) 何でも電話相談会

SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 68)

組合員のみな様、新年あけましておめでとうございます。



有明海の日の出 : PHOTO HITO 抜粋

今年建交労の組合が結成されまして72年目を迎えます。前身は全日本自由労働組合(全日自労)大牟田支部といたしまして最盛期は5,600人を擁する大牟田の中核的労働組合で市会議員を4名も出していました。労働組合は法人格を有し、その目的に

は、1, 支部は組合員の強固な団結のもとに、労働者の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的とする。と記載されています。また事業として、支部は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1, 組合員及び関連労働者の統一と未組織労働者の組織化に関する事項。
- 2, 労働条件の改善に関する事項。
- 3, 労働協約の締結と労働諸法規の改善に関する事項。
- 4, 労働・産業などの調査に関する事項。
- 5, 組合員の福利厚生及び労働者供給事業、共済事業。
- 6, 組合員及び家族の文化、教育、啓蒙に関する事項。
- 7, 労働者階級の連帯と統一の強化。
- 8, 平和・民主主義・中立の日本をめざす活動。
- 9, その他目的達成のための必要な事業。

大牟田支部は、半世紀以上にわたって「制度事業」を活用し失業者の組織化を実現し、大牟田市民と労働者の生活の安定のために闘ってきました。また、日本最大の炭鉱、三池炭鉱が閉山されてからは、炭鉱労働者のじん肺による労災認定の闘いや、じん肺裁判での労働者の権利と生活を守るための闘いに奮闘してきました。

救済のために注目されている事業団活動に取り組み始めています。労働者の組織化は常に困難を極めます。政府自民党や財界大企業は労働者国民を分断するために「自己責任論」を振りかざし生活が苦しいのは自分が悪いからだと個人の責任にしています。大企業の内部留保は、485兆円増加しました。自公政権は敵基地攻撃能力を備えた武器をアメリカから大量に購入しようと躍起になっています。国民生活の安定を無視した軍拡競争からは平和は生まれません。私たちが、あまりにも過酷な労働環境を改善しようとして日夜奮闘していますが、道のりは厳しいものがあります。「ローマは一日にして成らず」「千里の道も一歩より」という言葉があるように私たちの運動にも特効薬はありませんが、あきらめずに仲間を信じて津波古書記長じやないけど「進」めてゆけば「道」は開けてゆくと思います。みんな夜明けを迎える為に今年も頑張りましょう。(執行委員長・平川 道治)

じかたび

1959年1月、私たちがの前進、全日自労は吹雪について「失業と貧乏に反対する国民大行進」が、東京に向けて大牟田を出発しました。全日自労によって呼びかけられたこの行進は、歩くごとに「大行進のうた」ともに隊列をひろげていきました。作詞：全日自労大牟田分会。作曲：荒木栄

「大行進のうた」

1, 踏みじられた者の
なお誇り高い足音を聞け
吹雪も 風も
おれたちの行く手を
阻むことはできない
〇くり返し

2, 踏みじられた者の
なお希望あふれる瞳 見よ
△霧も砂ほこりも
おれたちの瞳を
曇らすことはできない
△くり返し

3, 踏みじられた者の
なお明日を生きる
うたごえは響く
□山に海辺に
おれたちの平和を
きずくうたはひびく
□くりかえし
平和のうた ひびく

日常的には、常に社会的弱者に目を向け、手を差し伸べ生活相談・労働相談を基盤に据え、幾多の問題解決を行ってききました。今また、非正規未組織労働者の激増とこれに伴う引きこもり、無業者、失業者などの

必要事項。

必要事項。

必要事項。

必要事項。

必要事項。

必要事項。

食糧もってかね市!

企画第5弾! 食糧もってかね市。

今回は、みなさんに「年を越しましょう!」と題してご用意します。

※今回ご用意するのは、50名様分となります。

●当日は、建屋内で、生活・労働・就労相談もお受けします。

【開催案内】

開催日時: 12月25日(日)10:00~12:00

会場: 企業組合大牟田市雇用福祉事業団(全日自労会館)玄関グラーブ
(飯塚町1丁目2-7)黄色い3階建て

お問い合わせ: 0944-53-5844

担当者: 津波古(ツハコ)



どなたでも、寄ってかね、持ってかね

企画: 企業組合 大牟田市雇用福祉事業団
(福岡県認定事業所)

生活・労働・仕事探し相談お受けします。

12月25日、第5回目となる「食糧もってかね市」を企業組合大牟田市雇用福祉事業団が開催しました。事前に、地元紙への掲載依頼、市役所福祉課総合相談窓口、社会福祉協議会、大牟田市社会保障推進協議会加盟団体へ通知してまいりました。

物価高騰で非課税世帯への5万円給付では、生活維持は到底厳しく、市民生活は一向に向上かない事。また今回は、私たち事業団へ仲間を迎える絶好の機会として、「生活・労働・仕事探し相談会」も兼ねてまいりました。「ベリー苦しみます」から「メリークリスマスへ」と題したこの企画には、20名弱が見えになり、新日本婦人の会大牟



田支部から提供された冬物衣類なども、「もってかね」となりました。そんな中、1人の男性が相談事として来場されました。聞けば、「ご兄弟が医療機関に強制

入院させられ、今では解放病棟にいますが、医療費の支払いで本人の少ない年金が残らない。又、新型コロナウイルスの蔓延で2年以上面会も出来ていない、何とか兄弟を退院させ引き取りたい。」と

いうものでした。相談員は、「ご兄弟の年金受給額とあなたの年金受給額を教えてください。生活保護受給要件に該当するか否かの判断材料になります。また、ご兄弟については障害年金の申請をする価値はあるように思います。」と説明しました。

相談員は口にしませんが、政治の犠牲はまだまだいはずだ。と、これから事業団を大きく発展させねばならないと気持ちを新たに代表で

した。

社会的入院とは

入院による治療の必要性が低くなっているが、引き取り手がいない、家庭に介護者がいない、後遺症があるなどの理由で入院の続く状態。要介護の高齢者や精神障害者の慢性的な長期入院についてもいう。

大牟田市社会保障推進協議会

何でも電話相談会

12月22日、年
も押し迫るこの
日、建交労も加
盟する大牟田市
社会保障推進協
議会主催の「何
でも電話相談会」
が開催されまし
た。

社会医療法人
親仁会を中心に
建交労も宣伝カー
を用い事前アナウンス、
組合員在住の公営団地
掲示板に掲示、FMた
んとに出演するなどあ
りとあらゆる宣伝を行
いました。

相談開始の15時、早
速電話が鳴りました。
相談員として入った
津波古書記長が受けた
相談電話の中身は、
「低年金による預貯金
が底をつきそうだ、何
とかならないものか？」
と言うものでした。

私たちは、雇用福祉
事業団を立ち上げたの
で、働いてもらえれば
と思ったのですが、相

談者はかつて喫煙者で、
かかりつけ医から「肺
気腫」と診断され、と
ても働ける状態ではな
い。他の相談員の意見
も聞きながら2つの提
案事項があがりました。
① 自家用車を廃車して
生活保護を受け、しか
も肺気腫を盾に介護保
険申請をしてデイサー
ビスや訪問介護での買
い物サービスを受ける。
② 「肺気腫」とは言え
建具屋として内装工ら
と働いてこられたので

「アスベスト」での労
災の可能性を示唆しま
した。
後日、この相談者と
一緒に市役所保護課へ
赴いたり、今後の生活
スタイルのあり方など
についても話し合い、
継続して対応する事
になりました。
今回の相談会は、合
計6件の相談でした。
各組織から相談員がお
互いの専門分野の知恵
を出し合いながらの連
携が叶いました。



社保協事務所・結集する相談員たち

<行事予定>

1月

- 4日(水) 10:00~新春旗開き・ぜんざい会・労職分会新年定例会
- 5日(木) 7:45~大牟田地区労連:朝一駅頭宣伝
- 6日(金) 13:00~公共一般分会新年定例会
- 7日(土) 13:30~三池炭鉱OBうたう会
- 8日(日) 14:00~大牟田市成人式(はたちの集い)
- 16日(月) 10:15~内田ライン不当解雇事件・証人尋問:大牟田2名
- 17日(火) 14:00~大牟田社保協幹事会
16:00~大牟田地区労連幹事会
- 18日(水) 13:30~県労連事務局長会議(ZOOM)
- 19日(木) 9:00~支部執行委員会
17:00~総がかり行動大牟田駅頭宣伝
- 20日(金) 10:00~高木伐採業者打ち合わせ
11:00~築炉じん肺弁護団会議
- 22日(日) 10:00~第79回支部委員会(勝立)
- 29日(日) 13:30~県労連評議員会(ZOOM)

健康相談会

(12月末時点)

- ・石綿健康管理手帳...7名
- ・じん肺管理区分4...1名
- ・じん肺管理区分2...3名
- ・じん肺合併症決定...2名
- ・合併症申請予定...3名
- ・じん肺遺族補償決定...2名
- ・石綿遺族補償決定...2名
- ・騒音性難聴認定...1名